

## 6 高速道路の状況

### (1) 浜田自動車道通行量の推移(年度別、全線の平均)

平成3年12月に全線開通した浜田自動車道の通行量は増加傾向で、しまね海洋館「アクアス」がオープン※1した平成12年度には155万台に達しました。その後、「休日特別割引(上限1,000円)」※2や「無料化社会実験」※3の効果により平成22年度は233万台と大幅に増加しましたが、2つの制度が終了した平成23年6月以降は交通量が減少し、平成26年度からは割引制度が縮小されたこともあり、さらに減少しています。

月別の通行量は、5月、7月、8月が多く、6月、2月が少ない傾向にあります。

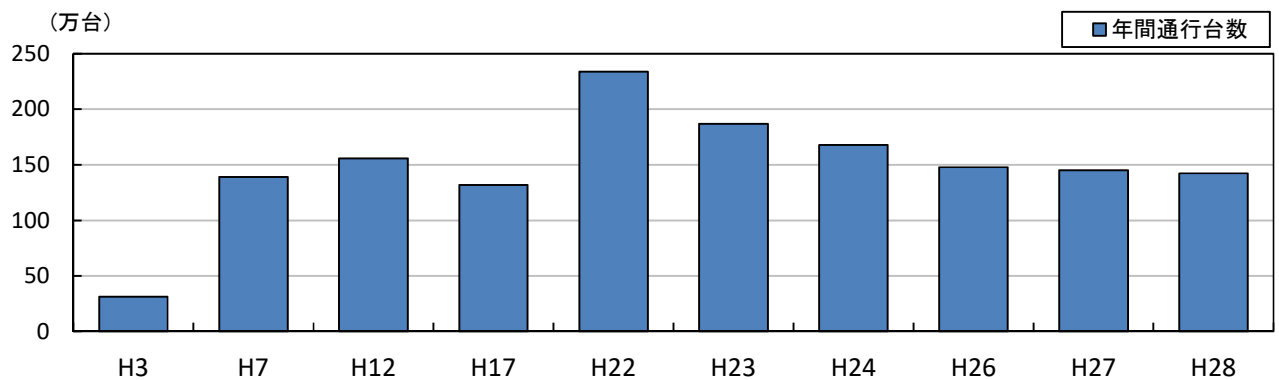
※1 平成12年4月オープン

※2 平成21年3月28日～平成23年6月19日

※3 平成22年6月28日～平成23年6月19日

	平成3年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成26年	平成27年	平成28年
年間通行台数(万台)	31	139	156	132	234	187	168	148	145	142
1日平均(台)	2,574	3,797	4,268	3,609	6,407	5,109	4,595	4,050	3,978	3,897

(西日本高速道路(株)中国支社資料より)



### (2) 金城スマートIC通行量の推移

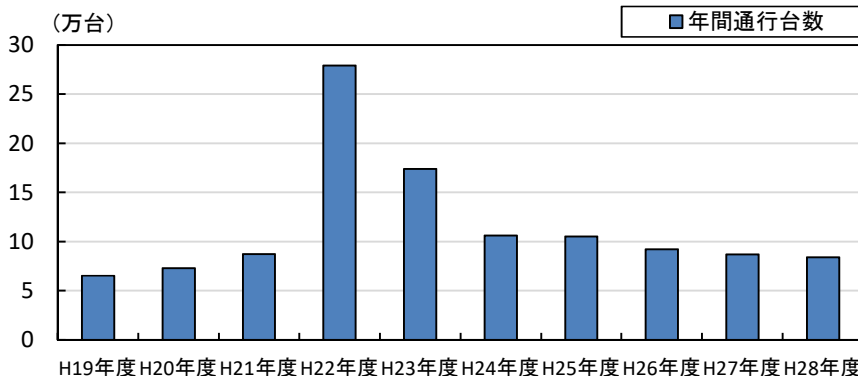
(社会実験H16.12.16～H19.3.31、本格運用H19.4.1～)(24時間化本格運用H28.4.1～)

金城スマートICは、平成16年12月の社会実験開始以降2年余りの期間を経て、平成19年4月1日から本格運用となりました。金城スマートICの設置は、通勤時間の短縮などの住民生活における利便性向上や交流人口拡大による産業・観光の振興だけでなく、救急患者の搬送時間の大幅な短縮など、様々な分野で著しい効果を生んでいます。そして、浜田市が目指す国内や国際的な交流促進のまちづくりの中で重要な役割を果たしていくものと考えられます。

平成22年6月から平成23年6月まで実施された無料化社会実験や、平成21年10月から実施している24時間試行により利用台数も増加してきていましたが、平成26年4月から的高速道路料金体系の変更により交通量が減少しています。

平成28年4月1日から24時間化が本格運用となり、今後も利用促進に向け、マイレージ登録の周知を図る等、より一層の取組を強化します。

	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年間通行台数(万台)	7	7	9	28	17	11	11	9	9	8
1日平均(台)	178	200	239	763	476	290	288	253	238	229



金城スマートIC

### (3) 山陰道(江津道路)通行量の推移(全線の平均)

平成15年9月に全線開通した江津道路の通行量は、「ETC時間帯割引」制度<sup>※1</sup>や、「休日特別割引(上限1,000円)」<sup>※2</sup>、「無料化社会実験」<sup>※3</sup>の導入に伴い増加しています。特に、無料化社会実験区間とされた間の通行量は、200万台以上の通行量がありました。2つの制度が終了した平成23年6月以降、減少したものの100万台の通行量を維持していましたが、平成26年度からは割引制度が縮小されたこともあり減少しています。

月別の通行量は、5月、7月、8月が多く、6月、1月、2月が少ない傾向にあります。

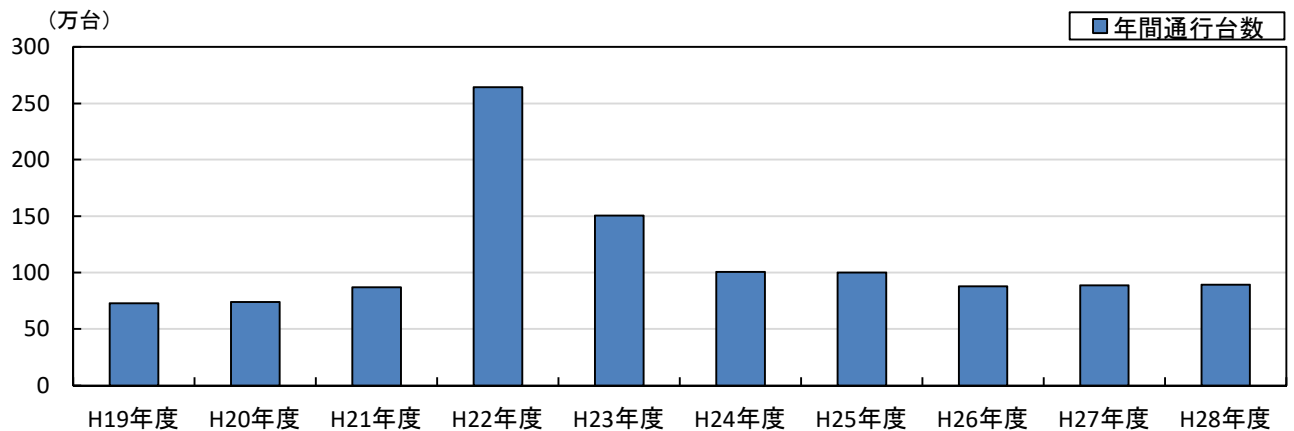
※1 平成18年10月31日開始

※2 平成21年3月28日～平成23年6月19日

※3 平成22年6月28日～平成23年6月19日

	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年間通行台数(万台)	73	74	87	264	151	101	100	88	89	89
1日平均(台)	1,989	2,026	2,377	7,236	4,114	2,759	2,744	2,404	2,429	2,445

(西日本高速道路(株)中国支社資料より)



### (4) 山陰道浜田・三隅道路(原井IC～石見三隅IC)通行量の推移

平成16年度に事業着手、平成18年度に工事着手され、平成26年度に原井ICから西村ICまで延長8.1kmが一部供用開始されました。平成28年度には西村ICから石見三隅ICまで延長6.4kmが供用開始され、浜田・三隅道路(延長14.5km)は全線開通となりました。

全線開通後2か月間の西村IC～石見三隅IC間の通行量は、7,000台/日で、西村IC～石見三隅ICに平行する国道9号の通行量は、平日約5,300台/日となり、約6割が山陰道を利用しています。

#### 【西村IC～石見三隅IC開通2か月後の通行量】

	(台/日)	
	開通前 (H26年11月)	全線開通2か月後 (H29年2月)
国道9号	13,100	5,300
山陰道 浜田三隅道路	-	7,000

(浜田河川国道事務所資料より)

#### 山陰道三隅・益田道路

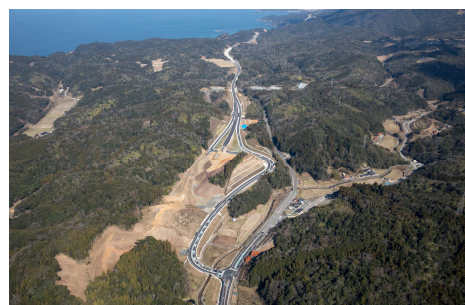
区間: 三隅町三隅～益田市遠田町 総延長15.2km

平成24年度から事業着手

平成27年度から工事着手



浜田・三隅道路



浜田・三隅道路 石見三隅IC

# 7 財政状況

## (1) 平成29年度当初予算の概要

平成29年3月定例会において、平成29年度当初予算が可決されました。平成29年度の当初予算の編成では、引き続き『集中と選択』をテーマとし、「中期財政計画」に沿って、行財政改革の着実な実行と計画的な予算編成に努めたところです。

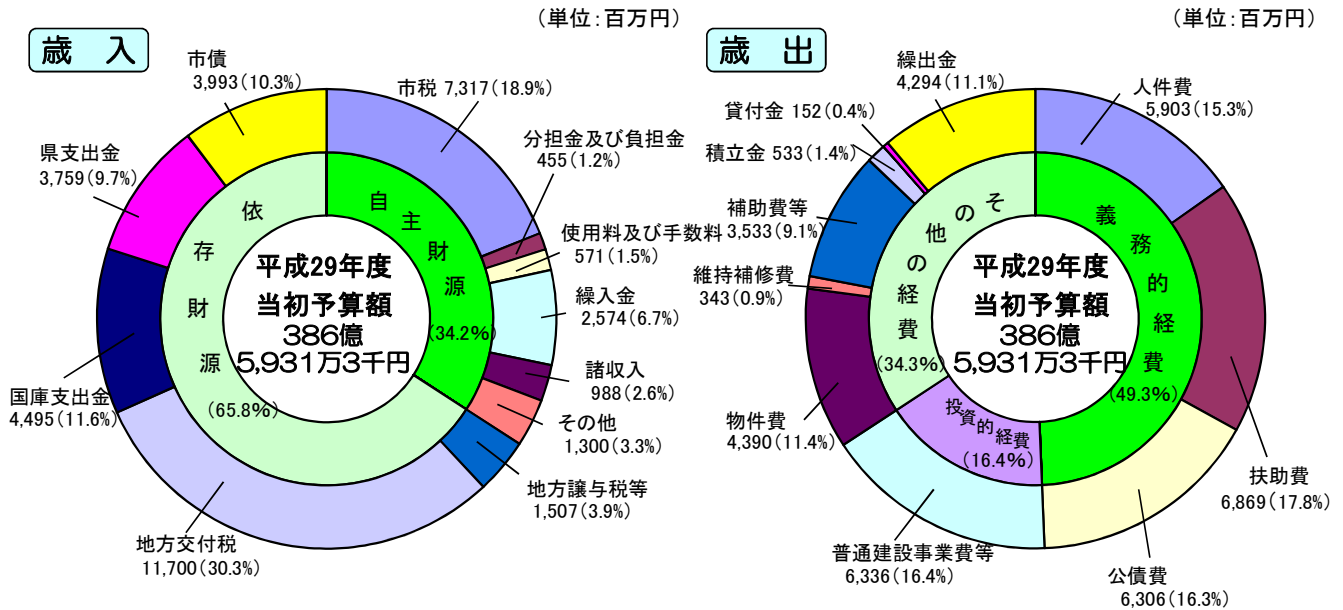
予算編成に当たっては、裁量経費において行財政改革実施計画の効果額を含めて施策別予算配当（前年度比平均2.5%削減）を実施した上で、「住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田」を実現するため、総合振興計画や総合戦略に基づく主要事業の実行を図るための予算を確保するなど、メリハリの効いた予算の実現に努めました。

加えて、介護保険制度の見直しによる介護予防・日常生活支援に対する新たな対応や、保育所の定員増に対する支援により福祉の充実を図るほかに、子育て支援センターの改築、旧浜田警察署取得による分庁舎整備といった投資事業にも新たにに取り組んでいきます。

この結果、平成29年度の一般会計予算総額は386億5,931万3千円となり、前年度と比較して、金額で7億8,831万3千円の増、率にして2.1%の増となりました。

### 一般会計総額 386億5,931万3千円 の歳入・歳出予算

構成比は、端数を四捨五入してありますので、合計が一致しない場合があります。



### 特別会計

(単位: 千円)

会計名	予算額	
国民健康保険	事業勘定	8,279,893
	直診勘定	277,154
駐車場事業	36,344	
公設水産物仲買売場	16,518	
公共下水道事業	780,532	
農業集落排水事業	678,356	
漁業集落排水事業	49,814	
生活排水処理事業	58,935	
簡易水道事業	1,333,809	
後期高齢者医療	828,401	

### 平成29年度予算

- 特別会計 (9会計)
- 公営企業会計 (2会計)

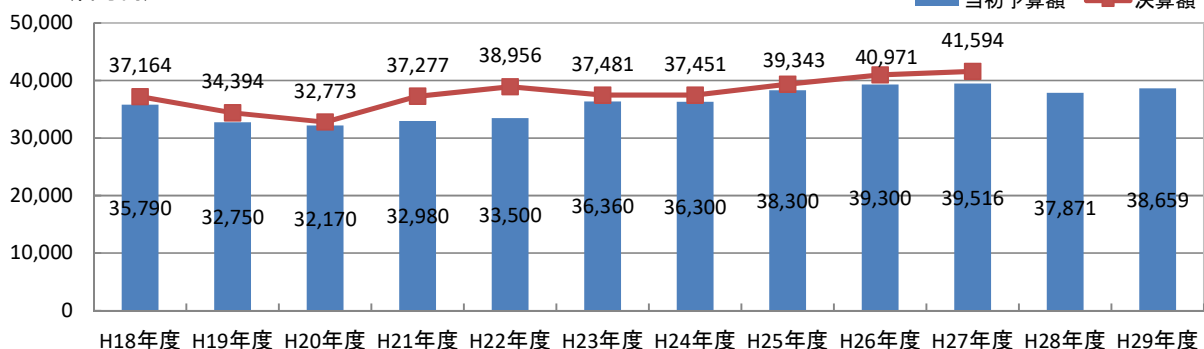
### 公営企業会計

(単位: 千円)

会計名		収入	支出
水道事業	収益的収支	1,139,790	1,098,008
	資本的収支	201,823	596,614
工業用水道事業	収益的収支	131,673	131,673
	資本的収支	4,034	24,768

### 一般会計当初予算額及び決算額の推移

(百万円)



(2) 市民1人当たりの歳出状況

平成29年度当初予算額386億5,931万3千円を市民の皆さん1人あたりの歳出に換算してみましょう

人口 55,906人  
世帯数 26,649世帯  
(H29. 3. 1現在)

市民1人あたりの歳出状況

**総務費** 庁舎の管理、徴税、地域振興などに使います。  
91,759円

**民生費** 子育て支援や高齢者、障がいのある人への支援、生活保護などに使います。  
194,452円

**衛生費** ごみ処理や火葬場の維持、病気の予防、環境保全などに使います。  
58,589円

**農林水産業費** 農業や林業、漁業の振興に使います。  
76,609円

**商工費** 商業や工業、観光の振興、企業誘致などに使います。  
17,966円

**土木費** 道路や河川、公園、住宅の整備などに使います。  
57,490円

**消防費** 消火活動、救急救命などに使います。  
24,758円

**教育費** 小中学校、幼稚園、公民館の運営、文化財保護、生涯学習などに使います。  
49,262円

**公債費** 借金の返済に使います。  
112,799円

**その他** 議会運営、勤労青年ホームの運営、災害復旧などに使います。  
7,822円

平成29年度末借入金  
(地方債)残高見込  
1人あたり  
97万5,603円

1人あたりの  
歳出額  
69万1,506円

※金額は、それぞれに四捨五入しているため、合計額が一致しない場合があります

…浜田さん家の家計簿…

◎予算額(一般会計)を10,000分の1にして1年間の家計簿風にしてみると…

支出 ( )は市の性質別区分	平成29年度当初予算	構成比 (%)
食費(人件費)	59万円	15.3
光熱水費、日用雑貨代(物件費)	43万9千円	11.4
医療費(扶助費)	68万7千円	17.8
ローンの返済金(公債費)	63万1千円	16.3
子どもへの仕送り(繰出金)	42万9千円	11.1
家の増築費(普通建設事業費等)	63万4千円	16.4
町内会費、サークル会費(補助費等)	35万3千円	9.1
定期貯金(積立金)	5万3千円	1.4
アパートの修理、知人へ貸したお金など(維持補修費、貸付金など)	5万円	1.2
<b>合計</b>	386万6千円	100.0

収入 ( )は市の収入科目	平成29年度当初予算	構成比 (%)
給料(市税)	73万2千円	18.9
自主財源 アパートの家賃収入などの副収入(使用料及び手数料など)	33万1千円	8.6
預金の取り崩し(繰入金)	25万8千円	6.7
依存財源 親からの援助(地方交付税、地方譲与税等)	132万1千円	34.2
兄弟からの援助(国県支出金)	82万5千円	21.3
家を増築するための銀行からの借入金(市債)	39万9千円	10.3
<b>合計</b>	386万6千円	100.0

浜田さん家の家計簿、昨年と違う点は？

- ・収入 預金の取り崩し(繰入金)が増えます。  
銀行からの借入金(市債)が減ります。
- ・支出 ローンの返済金(公債費)が増えます。  
家の増築費(普通建設事業費等)が増えます。

## 8 浜田市における主要プロジェクト

平成29年4月現在

### (1) 最近実施した主要プロジェクト

[平成28年度完成]

No.	プロジェクト名	所在地	事業主体	計画概要	事業費 (百万円)
1	浜田三隅道路	浜田市原井町～三隅町三隅	国土交通省	L=14.5km 平成15年度都市計画決定、平成16年度事業化、平成18年度工事着手 原井IC～西村IC：平成27年3月14日開通 西村IC～石見三隅IC：平成28年12月18日開通	58,500
2	浜田浄苑環境整備事業	治和町	浜田市	適正なし尿処理のため、設備機器整備、焼却炉補修等の改修工事を行ない施設の延命化を図る。 事業年度：平成27年度～平成28年度	865
3	弥栄小学校体育館改築事業	弥栄町	浜田市	老朽化した弥栄小学校体育館を現地改築し、安全安心な教育環境の整備を図る。 事業年度：平成27年度～平成28年度 本工事：建築主体工事他 床面積：体育館 809.60㎡ 児童クラブ 63.80㎡ 旧体育館解体工事 面積612㎡ 附属建物40㎡ 校庭整備工事（外構含む）	332
4	団体営基盤整備促進事業（浜田二期地区）	浜田市	浜田市	農作業道、農業用排水施設、暗渠排水 事業年度：平成26年度～28年度	193
5	重要港湾浜田港整備	福井地区	島根県	浜田港港湾改修事業【76,000千円】 福井4号岸壁増深(-7.5m→-8.5m) 事業年度：平成27年度～平成28年度 浜田港福井地区重量計整備事業【29,000千円】 荷役検量装置設置(秤量60t) 事業年度：平成27年度～平成28年度	105
6	県営基盤整備促進事業（伊木地区）	金城町	島根県	農業用排水施設 事業年度：平成26年度～28年度	53
7	浜田市防災行政無線屋外拡声子局増設事業	浜田自治区	浜田市	浜田自治区の山間部を中心に、屋外拡声子局を増設する。	33

### (2) 今後の主要プロジェクト

[平成29年度完成予定]

	プロジェクト名	所在地	事業主体	計画概要	事業費 (百万円)
1	浜田港臨港道路福井4号線	熱田町	国土交通省	福井ふ頭と浜田・三隅道路のアクセスを改善し、増加が見込まれる貨物を安全かつ効率的に輸送するため、臨港道路を整備中。 事業年度：平成24年度～平成29年度予定 延長約1.5km、2車線 平成25年度末に工事（浜田港インター線接続部）に着手。	4,900
2	浜田地域沖合底曳網漁業構造改革推進事業	浜田市	浜田地域水産業構造改革推進プロジェクト地域協議会	沖合底曳網漁船5ヶ統存続に向け、国事業のリシップ（大規模修繕）実証事業の対象とならなかった4ヶ統についても、県・市で国事業同等程度の支援を行い、地域経済の維持、発展に寄与する。 (1) 構造改革実証事業 改革計画に基づき、実証事業に対し助成。 事業年度：平成26～29年度 480百万円（県交付金1/2） ※上限120百万円/1ヶ統/2か年×4ヶ統	480

	プロジェクト名	所在地	事業主体	計画概要	事業費 (百万円)
3	県営防災減災事業 (防六ため池)	旭町	島根県	堤体工・斜樋工・余水吐工 事業年度：平成27年度～29年度	277
4	下来原66号線交通安全 施設整備事業	金城町	浜田市	歩行車の安全確保のために道路整備を行う。 事業年度：平成25年～平成29年度 L=770m	152
5	市木ふれあい広場整備 事業	浜田市	浜田市	市木小学校の跡地を有効に活用し、地域活性化 の拠点施設として整備するとともに、非常時に 備えた市木ふれあい広場を整備する。 事業年度：平成28年度～29年度	140
6	浜田市防災行政無線屋 外拡声子局増設事業	浜田自治区・ 三隅自治区	浜田市	山間部を中心に、屋外拡声子局を増設する。	39
7	県営基盤整備促進事業 (門田・西の郷)	弥栄町	島根県	暗渠排水工 事業年度：平成28年度～29年度	30
8	旭ロータリー整備事業	旭町	浜田市	石見今市バス停留所を乗継拠点としてロータ リー化し、交通安全の確保を図る。 事業年度：平成28年度～29年度 平成28年度：調査、設計 平成29年度：本工事完成予定	28
9	冷凍冷蔵倉庫整備支援 事業	浜田市	浜田市	民間企業が整備する冷凍冷蔵庫の整備費の一部 を補助する。	25

(注) ※複数年度にわたる事業については、事業完了年度に、原則、総事業費を計上  
 ※平成28年度事業費は、決算額を計上  
 ※平成29年度事業費は、当初予算（又は決算見込）額を計上  
 ※事業費の単位は百万円。百万円未満切り上げ

## 浜田市市民憲章

わたくしたちは 青い海と緑の大地に恵まれた  
美しい自然と温かい人情を誇る浜田市民です  
明るく豊かなまちをつくるために  
この憲章を定め 力をあわせて進みます

一 きまわりを守り よい習慣を育て  
きれいな住みよいまちをつくります

一 心身の健康に心がけ 明るい家庭を築き  
ゆとりのあるまちをつくります

一 働く喜びと誇りをもち  
活力のあるまちをつくります

一 郷土を愛し 教養を高め  
文化のかおるまちをつくります

一 高齢者をうやまい こどもをはぐくみ  
みんなが助け合うまちをつくります

一 命の大切さを深く考え  
お互いを尊重するまちをつくります

(平成十八年十月一日制定)

## 浜田市民歌 呼びかける風に

作詞 五十川 式部  
作曲 小六 禮次郎

一 広がる空を 共に仰げば  
歌はあふれる 緑の大地  
手をのべ 呼びかける

さわやかな風に 花はほほえみ

あたらしい風に 歩め明日へ

浜田 わがまち 地球といきるまち

二 眩しい海に 汽笛高鳴り  
希望はばたく 魚は躍る

手をのべ 呼びかける

はれやかな風に 心ひらいて

あたらしい風に 歩め明日へ

浜田 わがまち 笑顔つどうまち

三 連なる山に 森に流れに  
恵み豊かな 優しい故郷

手をのべ 呼びかける

ふくよかな風に 人よ輝き

あたらしい風に 歩め明日へ

浜田 わがまち 文化かおるまち

浜田 わがまち 地球といきるまち

(平成十八年十月一日制定)





# 浜田市の概況

平成29年7月

編集：市長公室

発行：浜田市

〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地

電話 (0855) 25 - 9100 (直通)

(0855) 22 - 2612 (代表)

<http://www.city.hamada.lg.jp/>